

令和8年度 危険物取扱者試験 試験案内

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意された上でお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

一般財団法人 消防試験研究センター長野県支部
〒380-0837 長野市大字南長野字幅下 667-6
長野県土木センター1階
Tel. 026(232)0871 Fax. 026(237)9310

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により長野県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類、願書の受付期間、試験日及び受験地

実施回	種類	願書の受付期間	試験日	受験地
第一回		令和8年4月6日（月）～4月16日（木）	令和8年6月7日（日）	長野市
			令和8年6月14日（日）	松本市
			令和8年6月21日（日）	上田市
			令和8年6月28日（日）	伊那市
第二回	甲種第1類～第6類 乙種 丙種	令和8年8月17日（月）～8月27日（木）	令和8年10月4日（日）	上田市
			令和8年10月18日（日）	飯田市
			令和8年10月25日（日）	長野市
			令和8年11月1日（日）	松本市
第三回		令和8年12月4日（金）～12月14日（月）	令和9年2月14日（日）	松本市
			令和9年2月21日（日）	長野市

試験会場は、施設確保の都合により、複数の施設に分かれることがあるほか、受験地の近隣市町村所在の施設になることがあります。試験会場等は、受験票で通知します。事前に試験日時、試験会場、免除科目等の内容を必ず確認してください。

●電子申請（インターネットからの申請）をご利用ください。

- 電子申請の受付は、初日の午前9時から最終日の午後11時59分までの終日行っています。
- 試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になりますのでご注意ください。
詳しくは、5ページ6(2)及び(一財)消防試験研究センターホームページをご覧ください。

〔試験等の開始時間〕

試験の種類	説明開始時間	試験開始時間
甲種	午前9時40分	午前10時00分
乙種第4類（午前の部）		
乙種第4類（午後の部）	午後1時10分	午後1時30分
乙種第1・2・3・5・6類		
丙種		

- (注)・乙種第4類は「午前の部」と「午後の部」に分けて実施し、試験時間は当支部が「受験票」で指定した時間になります。受験者本人が選択することはできません。時間を間違えないよう注意してください。
・試験会場の都合により試験開始時間を変更する場合がありますので、必ず受験票を確認してください。

受験願書の入手から免状交付までの流れ

《書面申請 郵送による申請》

試験案内、受験願書及び払込用紙の入手
長野県内の消防署、消防局・本部、県地域振興局総務管理（・環境）課及び当支部にあります。

受験願書の記入
23～28ページの受験願書の記入要領及び記入例を参照してください。

試験手数料の払込
当センター専用の払込用紙を使用し、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込む方法と、願書B面の2次元コードを經由し決済（ペイジー、コンビニエンスストア、クレジットカード、スマホ）する方法があります。詳細は、7ページ7(1)を参照してください。

受験願書の提出
当支部あて、郵送又は持参してください。

受験票郵送
受験票（圧着はがき）は、後日郵送します。試験日のおおむね1週間前までに到着しないときは、当支部へお問合せください。

受験
試験日には、写真を貼った受験票を必ず持参してください。（写真の貼付がない場合は受験できません。）
試験会場は、受験地内の複数会場で実施することがあります。試験会場等は受験票で通知します。事前に試験日時、試験会場、免除科目等の内容を必ず確認してください。
※試験当日の注意事項については、12ページ10を参照してください。

合格発表
試験当日、合格発表日をお知らせします。
試験結果は、受験者全員に試験結果通知書（圧着はがき）を郵送します。
併せて長野県庁の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、当センターのホームページにも発表日の「正午」から掲載します。

免状交付申請の手続き及び免状交付
合格された方は、試験結果通知書の右ページが「免状交付申請書」になっていますので、申請手続きをしてください。
免状は、申請時に同封された新規免状送付用封筒に入れて、後日、簡易書留で郵送します。
詳細は、13ページ14を参照してください。

《電子申請 インターネットによる申請》

受験願書申請について
（一財）消防試験研究センターのホームページから申請してください。
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>
※詳細は、5ページ6(2)を参照してください。
〈電子申請に関する問合せ先〉
（一財）消防試験研究センター 電子申請室
専用電話 0570-07-1000（有料）
受付時間 9:00～17:00（土日、祝日除く）

試験手数料の払込
ペイジー、コンビニエンスストア、クレジットカード、スマホいずれかの決済方法で払い込みをしてください。
詳細は、7ページ7(2)を参照してください。

受験票ダウンロード
後日、受験票がダウンロードできる旨、メールします。
受験者本人が印刷してください。
詳細は、8ページ9(1)を参照してください。

2 試験案内、受験願書及び試験手数料払込用紙の常置場所

試験案内、受験願書用紙、試験手数料払込用紙は、長野県内の消防署、消防局・本部、県地域振興局総務管理（・環境）課及び当支部に置いてあります。

3 危険物の種類、免状の種類及び取り扱いができる危険物

甲種、乙種は下記の危険物の取扱いと定期点検、保安監督ができます。また、甲種、乙種の危険物取扱者が立ち会えば危険物取扱者免状を取得していない方も取扱いと定期点検を行うことができます。

丙種は下記の危険物に限り取扱いと定期点検を行うことができます。

試験の種類		取扱いのできる危険物	
甲 種		すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜鉛素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙 種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

4 試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
甲種危険物 取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
	② 物理学及び化学（物化）	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		
乙種危険物 取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間00分
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		
丙種危険物 取扱者試験	① 危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

5 受験資格及び試験科目の免除

- (1) 甲種危険物取扱者試験……受験資格が必要です。

受験資格及び証明書類の詳細については、14ページ別記1「甲種危険物取扱者試験の受験資格」のとおりです。

試験科目の免除はありません。

- (2) 乙種及び丙種危険物取扱者試験……受験資格は必要ありません。

免除については、次表のとおりですので、免除資格を有する方で免除を希望される方は、受験願書の科目免除欄に記入し、資格を証明する免状の写し等を受験願書のB面裏へ全面的り付けしてください。

種類	免除資格者	免除対象の試験類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙	乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分
			② 物化	全部免除	0問		
			③ 性消		10問		
種	火薬類免状を有する科目の一部免除申請者	第1類 第5類	① 法令		15問	24問	1時間30分
			② 物化	一部免除	4問		
			③ 性消	一部免除	5問		
種	乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分
			② 物化	全部免除	0問		
			③ 性消	一部免除	5問		
丙	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方		① 法令		10問	20問	1時間00分
			② 燃消	全部免除	0問		
			③ 性消		10問		

〔備考〕火薬類免状とは、次の免状をいいます。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

6 受験手続

受験申請方法は、書面申請（願書による受験申請）と電子申請（インターネットによる受験申請）の2通りがあります。

- (1) 書面申請

受験する種類（乙種危険物取扱者試験の受験者は「類」）ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書

イ 試験手数料払込を証明するもの

- ・専用の払込用紙を使用した場合は、赤枠の「振替払込受付証明書（お客様用）」（郵便局の受付日付印のあるもの）
- ・2次元コード経由で払込みした場合は、2次元コード表示の下にある決済完了番号入力欄に決済完了メール等に記入されている18桁の決済完了番号を記入してください。

ウ 既に「危険物取扱者免状」を取得している方は、既得免状の写し

エ 甲種危険物取扱者試験の受験者は、14ページの別記1「甲種危険物取扱者試験の受験資格」中の「証明書類」欄の書類

なお、証明書類はコピー可となります。

※過去に甲種の試験を受験したときの受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます。（コピー可）

オ 乙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「乙種危険物取扱者免状」、「火薬類免状」の写し

カ 丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）

なお、証明書類はコピー可となります。

受験願書を記入する際は、23～24ページの別記2「受験願書の記入要領」及び25～28ページの「記入例」をご覧ください。

《願書の提出方法》

(ア) 受験願書は、次の提出先へ郵送又は持参してください。

郵送の場合は、締切日当日の消印があるものまで有効ですが、書類に不備があった場合は受理できません。また、受付期間後に提出されても受理できませんので、注意してください。

※持参の場合は、受付期間中の土日・休日を除く午前8時30分から午後5時までに支部窓口で直接お持ちください。（確認の関係上、午後4時30分までに来所をお願いします。）

**〔提出先〕 〒380-0837 長野市大字南長野字幅下667-6 長野県土木センター1階
一般財団法人 消防試験研究センター長野県支部**

(イ) 郵送の場合には、封筒の表面に「受験願書在中」と朱書してください。

(ウ) 2種類以上受験を希望する方は、受験願書を同一の封筒に入れて送付してください。

(エ) 受験願書受付期間を過ぎてからの試験日（受験地）、試験種類等の変更はできませんのでご注意ください。

(オ) 当支部へ一旦提出し受理された受験申請書類は、一切お返しできません。

(カ) 他県で受験する方は、受験願書を受験する都道府県の支部等に郵送してください。

※長野県支部で受験する願書以外は受理できません。

(2) 電子申請

ア 申請方法

一般財団法人消防試験研究センターホームページ（<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>）から申請を行ってください。なお、詳細にあっては同ホームページをご覧ください。

ただし、同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を受験する方は電子申請することはできません。

イ 受験資格証明書等のご準備

危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除を希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、別記1（14ページ）等を参照し、証明書類を電子ファイル化（JPEG形式又はPDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきますので、ご準備をお願いします。

証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。（例：運転免許証（旧姓記載）、戸籍抄本、住民票等）

電子ファイル化に際しての留意事項

- 1 電子ファイル化は、
 - ① デジタルカメラ・スマートフォンで撮影したもの又はスキャンしたもの
 - ② 証明書類の全体が鮮明に確認できるもの
 - ③ 印影が欠けてないものとしてください。
- 2 証明書類を撮影する場合は、机等の平らな場所に置いて全体を写し、ピントを合わせて鮮明に撮影してください。
- 3 原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。
- 4 アップロードできるファイルサイズは、合計10メガバイトまでです。

【ご注意】

ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内、ホームページでご確認ください。ご不明な場合は、試験を実施する支部等（東京の場合は、中央試験センター）にお問い合わせください。

ウ 再受験における電子申請について

書面申請又は電子申請で受験した試験を再受験する場合には、過去3年以内に受験した試験種類（合格した受験種類を除き、受験地は問わない。）に限り、その受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を利用して、電子申請することができます。ただし、同一試験日に電子申請できる再受験の申請は、1種類のみです。

エ 注意事項

スマートフォンからも電子申請はできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受信できないことがあります。

《受付時間》

電子申請の受付は、受付開始日の午前9時から開始し、受付締切日の午後11時59分で終了します。（受付期間中は24時間受付できますが、システムメンテナンス中は申請することができませんので、ホームページで確認してください。）

《ご利用方法等》

電子申請については、一般財団法人消防試験研究センターホームページ（<https://www.shouboshiken.or.jp>）に詳細な利用方法やQ & Aが掲載されていますので、必ずご確認のうえお申し込みください。

なお、電子申請に関するトラブル等の問合せは、下記までお願いします。

一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000（有料）

受付時間 9:00～17:00（土日、休日を除く）

7 試験手数料の払込方法

試験手数料は下記のとおりです。(非課税)

甲 種	乙 種	丙 種
7,200 円	5,300 円	4,200 円

(1) 書面申請の場合

払込方法は、2通りあります。

• 受験願書と一緒に受領した専用の振込用紙を使用した場合

ア 受験願書と一緒に受領した専用の振込用紙を使用し、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込んでください。※ATM(現金自動預払機)による払込みは行わないでください。

試験手数料の払込みには、所定の払込み手数料が必要になります。

イ 赤枠の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面の指定の欄に全面のり付けしてください。(「振替払込請求書兼受領証」では無効となりますので、貼らないように注意してください。)

また、複数種類の受験の場合は、それぞれの受験願書B面の指定の欄に全面のり付けしてください。

赤枠の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな赤枠の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払込みをした後で、紛失した赤枠の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

• 願書B面の2次元コードを経由した決済の場合

払込方法は、次の決済方法から選択できます。

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

ア ペイジー(Pay-easy)決済 ※情報リンク方式、オンライン方式

イ コンビニエンスストア決済(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ及びヤマザキデイリーストア(その他店舗は、POSレジ設置店のみを除く。))

ウ クレジットカード決済(VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース)

エ スマホ決済(PayPay、メルペイ)

※2次元コード経由で払込みした場合は、2次元コード表示の下にある決済完了番号入力欄に決済完了メール等に記入されている18桁の決済完了番号を記入してください。

(2) 電子申請の場合

払込方法は、次の決済方法から選択できます。

払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

ア ペイジー(Pay-easy)決済 ※情報リンク方式、オンライン方式

イ コンビニエンスストア決済(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、

セイコーマート、デイリーヤマザキ及びヤマザキデイリーストア（その他店舗は、POSレジ設置店のみを除く。）

ウ クレジットカード決済（VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）
エ スマホ決済（PayPay、メルペイ）

※一般財団法人消防試験センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

(3) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。

8 複数種類の受験

(1) 複数受験（同一試験時間帯の場合）

既に乙種の免状を持っている方に限り、同一時間帯に、他の乙種（第4類を除く。）の試験を3種類まで受けることができます。

- ・書面で申請する場合、受験する種類ごとに受験願書を作成し、同一の封筒に入れ提出してください。また、乙種の免状写しをそれぞれの受験願書のB面裏への全面のり付けしてください。
- ・電子申請する場合、願書情報入力の際『複数または同日併願の追加申請』欄を『追加申請する』を選択してください。※ここを間違えますと、複数受験の申請ができなくなりますのでご注意ください。複数受験の場合は、試験種類ごとに受験票が必要となりますので、それぞれダウンロードするようにしてください。

(2) 併願受験（試験日又は試験時間帯が異なる場合）

試験日又は試験時間帯が異なる場合は、何種類でも受けることができます。

- ・書面で申請する場合、受験願書は試験の種類、試験日ごとに作成し、同一の封筒に入れ提出してください。
- ・電子申請する場合、試験日が異なる他日併願の場合は試験日ごとに入力してください。試験日が同日の同日併願は願書情報入力の際『複数または同日併願の追加申請』欄を『追加申請する』を選択してください。※ここを間違えますと、同日併願受験の申請ができなくなりますのでご注意ください。併願受験の場合は、試験種類ごとに受験票が必要となりますので、それぞれダウンロードするようにしてください。

9 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付方法

ア 書面申請の場合

後日圧着はがきで郵送しますから、試験当日必ず持参してください。なお、試験日のおおむね1週間前までに到着しないときは、当支部へお問い合わせください。

イ 電子申請の場合

受付期間終了後、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを当センターから送信します。受験者本人がダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参してください。（上部の〔受験票、注意事項〕の部分と下部の〔受験票（控）〕を必ず切り離し、受験票は山折りにしてのり付けし、持参してください。）（11ページ参照）

なお、試験日のおおむね1週間前までにメールが送信されないときは、当センター電子申請室 TEL：0570-07-1000（有料）9：00～17：00（土日、休日を除く）へお問い合わせください。

(2) 受験票の氏名欄は、受験者の氏名をかい書で記入してください。

(3) 写真について（書面申請・電子申請共通）

受験日前6ヶ月以内に撮影した正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景、上三分身像の縦4.5cm、横3.5cm又はパスポート規格の大きさ、枠無しとし、鮮明なもの1枚（裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。）を受験票に貼ってください。デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

写真は受験者本人の確認に使用しますので、試験当日は、写真を貼った受験票を必ず持参してください。

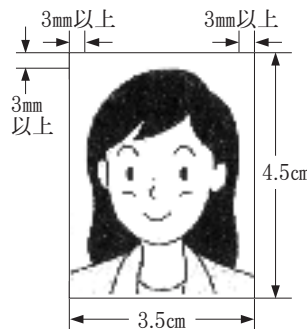
【受験票に貼付する写真】（免状用写真を兼ねます。）

合格後の免状作成時に使用しますので、サイズに適合した写真をしっかりと貼ってください。不適切写真の場合、再提出を求める場合があります。

受験票に貼付する写真の適否に関するイメージ図

【良い写真例】

◎指定の規格にそった容易に人物を特定できるもの。



《注意》

- ・セロハンテープ止め禁止。
- ・写真専用紙でない紙に印刷（プリント）したデジタル写真は使用できません。
- ・カラーコピー写真不可。
- ・のりが写真からはみ出さないこと。

【悪い写真例】



◎指定の寸法を満たしていないもの。（顔の部分が小さすぎる。）



◎指定の寸法を超えているもの。（顔が大きすぎて頭が切れている。）



◎前髪が長すぎて目元がみえないもの。



◎影がかかっていたり、露出不足で全体が暗く人物の特定が困難なもの。



◎下向きのものや目をつむる等により、人物の特定が困難なもの。

- 写真
- 1 カラー、白黒のどちらでも可。（6ヶ月以内に撮影された鮮明なもの。）
 - 2 無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景、申請者本人のみが撮影され、正面上三分身像のもの
 - 3 背景と頭髪の色が同系色でなく影がないもの。
 - 4 ふちなしで、左記図の各寸法を満たしたもの。
 - 5 デジタル写真の場合、ドット（網状の点）やにじみ等のない、鮮明な写真としてください。（写真専用紙をご使用ください。）
 - 6 不適切写真例
表面上にキズのある写真、サングラスやマスク着用、眼鏡フレームや眼鏡レンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている、写真のコピー等は適合しません。

【書面申請者用受験票】（※受験票はイメージです。）

危険物取扱者試験 受験票(控)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シヨウボク タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和8年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1 受験票メッセージ1---> 受験票メッセージ2---> 01001階議室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の権限と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

受験票

一般財団法人 消防試験研究センター 〇〇県支部
〒123-4567
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1-23-45
〇〇市センタービル10階
Tel 123-456-7890
999 9999 0001

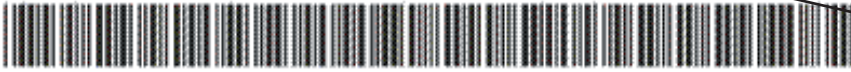
危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢
及び撮影年月日記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無髭、無髻髪の上
三分身像又はハスポート
規格)
しっかりの封付けしてくださ
い。(セロハンテープ不可)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シヨウボク タロウ		
氏名	受験者氏名を「かい欄」で記入してください。		
試験日時	令和8年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1 01001階議室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

8014211223050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。



切取り線

写真を貼って
ください
(セロハン
テープ不可)

ボールペンで
氏名を記入して
ください

【電子申請者用受験票】（※受験票はイメージです。）

注 意 事 項

1 次の場合は受験することができません。

(1) 受験票がない場合

(2) 受験票に写真を貼っていない場合

(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。
- 7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに提示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに提示します。

一般財団法人 消防試験研究センター ○○県支部
〒123-4567 Tel 123-456-7890
○○県○○市○○区○○町1-23-4○○市センタービル10階

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽、無背景の上三分身像又は「パスポート規格」)
しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ <small>受験者氏名を「かい書」で記入してください。</small>		
氏 名			
試 験 日 時	令和8年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	○○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 01001 機控室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001 (1234)
試験当日、この受験票は回収します。

山 折 り し て の り 付 け し て く だ さ い

危険物取扱者試験 受験票(控)

複数受験者座席番号(1234)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	令和8年6月7日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場 (試験室)	○○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 受験票メッセージ1---> 受験票メッセージ2---> 01001 機控室		
免除科目	免除科目なし	資格判定 コード	01
既得免状			
受 験 者 現 住 所			

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真を貼っていない場合
- 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

切 り 取 っ て く だ さ い

山折りして
のり付けし
てください

写真を貼ってください
(セロハンテープ不可)

ボールペンで
氏名を記入してください

10 試験当日の注意事項

(1) 受験票について

ア 受験票（複数受験・同日併願の場合は受験する全種類）を持参しないと受験できません。

イ 受験票に9ページ9(3)に示した写真を貼付していない場合、又は貼付写真が不鮮明な場合は受験できません。

(2) HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）数本と消しゴムを必ず持参してください。鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記用具を使用して回答すると採点されません。

(3) テンプレート等の定規類、電卓、携帯電話、スマートフォン等の端末機器は一切使用できません。

(4) 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類の電源及び時計等のアラーム機能は、試験室へ入る前に必ず切ってください。（スマートウォッチ等の電子機器類を時計として使用することは出来ません。）

(5) 試験開始30分前までには集合し、試験に当たっての注意事項の説明を受けてください。

(6) 試験会場へは公共交通機関をご利用ください。路上駐車又は近隣の商店等への無断駐車は絶対しないでください。

(7) 心身の事情により、受験に特別な配慮（車椅子、補聴器の使用、問題文へのルビ振りなど）が必要な方は、事前にご相談ください。なお、内容によってはご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

(8) 試験会場は禁煙です。

(9) 試験会場への電話の問い合わせは、しないでください。

(10) 試験会場が高等学校の場合は、上履き用スリッパ等を持参してください。

(11) 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは、当センターとは一切関係ありませんのでご注意ください。

11 試験の方法

マークシート方式の筆記試験で行います。甲種及び乙種は五肢択一式、丙種は四肢択一式です。

12 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、前5により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

13 合格発表

(1) 合格発表は、試験日から約2週間後です。試験当日に発表予定日を明示します。

(2) 試験結果は、受験者全員に試験結果通知書（圧着はがき）を郵送し、お知らせします。

併せて長野県庁の掲示板に合格者の受験番号を公示するとともに、当センターのホームページ上に公示日の正午に掲示します。

なお、試験結果の可否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその回答に関する問い合わせには、一切応じられません。ただし、発表期日後1週間を過ぎても試験結果通知書が届かない場合は当支部へ照会してください。

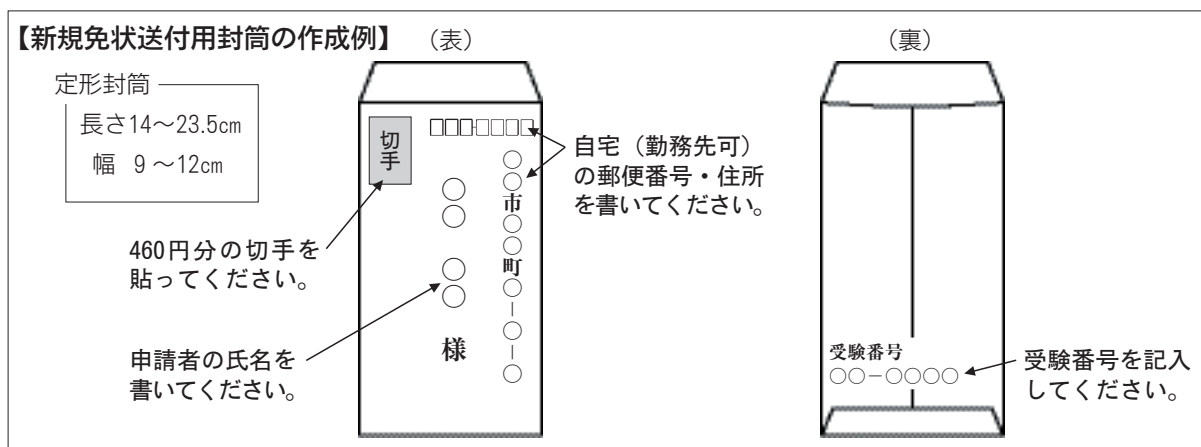
14 免状交付申請の手続き及び免状の交付

- (1) 試験結果通知書には「免状交付申請書」があらかじめ印刷されており、申請方法も記載されています。合格者は、試験結果通知書に記載されている免状交付申請期限内に「免状交付申請書」に次のものを添えて、免状交付申請の手続きをしてください。

申請先は、受験願書の提出先と同じです。

ア 2,900円の長野県収入証紙（収入印紙ではありません。証紙は県庁生協売店、県合同庁舎売店、市役所、町村役場、農協などにあります。）

イ 460円（簡易書留郵便料）の切手を貼った新規免状送付用封筒（定形封筒に郵便番号、住所、氏名、裏面に受験番号を記入してください。）※郵便料金の改定があった場合は切手の金額が変わります。



ウ 既得免状（免状を亡失等で所持していない場合は再交付申請が必要です。）

- (2) 免状交付予定時期は、試験結果通知書に記載します。

15 個人情報の取り扱いについて

当センターは、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確かつ安全に取り扱います。

- (1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知及び連絡、試験における座席への氏名表示、免状交付申請書、受験票への表示、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

- (2) 当センターは、利用目的達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

16 緊急時のお知らせ

事故等により会場や日程を変更する場合には、当センターのホームページに掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。

別記 1

甲種危険物取扱者試験の受験資格

次表に示す対象者に該当する方は、甲種危険物取扱者試験の受験資格があります。

対 象 者	大 学 等 及 び 資 格 詳 細	願書資格欄 記入略称	証明書類
〔1〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （別表 1 参照）	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、大学・短期大学・高等専門学校・高等学校の専攻科、中等教育学校の専攻科、防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書、学位記（学科等の名称が明記されているもの）
〔2〕 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 （別表 2 参照）	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る。）、大学院、専門職大学院、専修学校、大学・短期大学・高等専門学校の専攻科、防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15 単 位	単位修得証明書又は成績証明書（修得単位が明記されているもの）
〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務 2 年	乙種危険物取扱者免状及び乙種危険物取扱実務経験証明書（願書 2 枚目裏）
	次の 4 種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第 1 類又は第 6 類 ○第 2 類又は第 4 類 ○第 3 類 ○第 5 類	4 種 類	乙種危険物取扱者免状
〔4〕 修士・博士の学位を有する方 （別表 1 参照）	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学 位	学位授与証明書 ※学位記、修了証書又は修了証明書（学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの）

※証明書類については、原本又はコピーしたものを添付してください。

[備考]

- 1 [1] の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- 2 [1]、[2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。(ただし、表の証明書類に次の(1)又は(2)の内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。)
 - (1) 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - (2) 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面(書式例1を参照してください。)
- 3 [2] の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。

また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- 4 [2] の「単位修得証明書(危険物取扱者)」は、書式例2を参照してください。
- 5 [3] の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。書式例3及び受験願書のB面裏の様式を参照、使用してください。
- 6 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 7 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票(控)又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。
- 8 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
 (ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表 2

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
 (ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例)進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称			
ア	アモルファス物性工学 安全管理学 安全工学 安全防災工学	カ	火薬学 ガラス工学 ガラス材料 ガラス状態論
イ	移動現象論 移動速度論 医薬品安全性学 医薬分子設計学 医用高分子機能学		ケ
エ	衛生工学 衛生薬学 栄養学 エレクトロセラミックス	キ	結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料 高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物
エ	エレクトロニクス材料工学		コ
オ	応化・プロセス工学		ク
カ	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論 核融合工学概論 化工熱工学 化工熱力学 化工物理学 化工流体工学 化石エネルギー	ケ	鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学 細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学

化学の授業科目の名称

サ	材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	セ	生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセッシング セルロース科学 繊維高分子工学	セ	選鉱学 先端材料物性特論 ソ 相平衡論 相変態論 素材工学 タ 耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学 チ 超高温材料 調剤学 テ 鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 テ 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学 ト 同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニ ニューセラミック学 ネ 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学	ネ	燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 ノ 農薬学 ハ バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 ヒ 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 ヒ 表面分析 肥料学 フ ファインケミカル工業分析 複合材料機能学
シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論						
ス	水質学						
セ	製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学						

化学の授業科目の名称

フ	腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工程概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学	フ	分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学 平衡論 平衡・反応論 放射線計測学 放射線物性計測学 膜機能工学 マテリアル工学 水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論 無機材質学 無機材料工学	ム	無機電子制御反応 無機薬品製造学 免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学 冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学 有機機器分析 有機機能性材料 有機金属	ユ	有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性 窯業工学 窯炉工学 粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー
---	---	---	--	---	--	---	--

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

〇〇 年 月 日入学 〇〇科〇〇コース

〇〇 年 月 日修了

氏名 〇〇 〇〇

〇〇 年 月 日生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号

〇〇 年 月 日 号

課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。

〇〇 年 月 日

（専修学校の所在地）

〇〇〇専門学校 学校長 氏名 〇 〇 〇 〇 印

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書（危険物取扱者）

〇〇第 号

単位修得証明書（危険物取扱者）

〇〇年 月 日入学 〇〇部〇〇科

〇〇年 月 日修了

氏名 〇〇 〇〇

〇〇年 月 日生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。

〇〇年 月 日

〇〇〇大学 学校長 氏名 〇 〇 〇 〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が、「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

書式例 3 乙種危険物取扱実務経験証明書

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏 名	(年 月 日生)			
取り扱った危険物	種別	第 類	品名	
取り扱った期間	年 月 日から 年 月 日まで (年 月 日)			
製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明年月日	年 月 日			
事業所名	印			
所在地				
証明者	職名			
	氏名	印		
	電話番号	()		

※証明書の内容について問合せする場合があります。

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

別記 2

受験願書の記入要領

- ・受験願書は、本人が記入してください。
- ・A面及びB面があり、複写式となっています。折ったり、曲げたりしないでください。
- ・黒色のボールペンで、かい書で正しく書いてください。
- ・書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。
- ・年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

A 面

記入例番号	
①	都道府県名欄には「長野」と記入してください。
②	申請日を記入してください。
③	左づめで記入してください。また、カナ氏名の濁点・半濁点は、1マスを使用してください。
④	左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。
⑤	該当する元号に○を付け、生年月日を記入してください。 本籍の都道府県名を記入してください。外国籍の場合は、「外国籍」と記入してください。 本籍コードは、受験願書B面裏の都道府県等コードを必ず記入してください。
⑥	郵便番号は、正確に記入し、住所は現に居住している所を都道府県名から記入してください。 (受験票送付先住所になります。)濁点・半濁点が入る場合には、1マスを使用してください。
⑦	電話番号の局番等の間は1マス使用して「-」でつなげてください。
⑧	勤務先・学校名等を記入し、職場・携帯等で昼間連絡の取りやすい電話番号を記入してください。
⑨	希望する試験日を記入してください。受付締切後の試験日の変更はできません。
⑩	受験する試験の種類に○を付けてください。乙種の受験者は、受験する危険物の類を記入してください。
⑪	1ページの試験日の「受験地」を記入してください。
⑫	甲種の受験者は、受験資格を試験案内の5受験資格及び試験科目の免除(1)の別記1「甲種危険物取扱者試験の受験資格」の表に記載された「願書資格欄記入略称」により記入するとともに、証明書類を受験願書B面裏の各種証明書貼付欄に全面のり付けしてください。 乙種、丙種の受験者は、記入する必要はありません。
⑬	・乙種第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を有する方は、該当する事項に○を付けてください。なお、「受ける」に○を付けた場合には、火薬類免状のコピーを受験願書B面裏の各種証明書貼付欄に全面のり付けしてください。 ・既に乙種危険物取扱者免状の交付を受けている受験者は「受けている」に○を付け、乙種免状のコピーを受験願書B面裏の既得危険物取扱者免状貼付欄に全面のり付けしてください。

記入例番号	<p>・丙種危険物取扱者試験の受験者で、5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に該当する受験者は「該当する」に○を付け、次の書類を受験願書B面裏の各種証明書貼付欄に全面的り付けしてください。</p> <p>5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類（消防団長等が証明する消防団員歴証明書 ※コピー可）</p> <p>消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類（消防学校長が証明する教育修了証明書 ※コピー可）</p> <p>・受付締切後の免除資格の変更はできません。</p>
⑬	
⑭	⑩の他に長野県支部で他の種類の試験を受ける場合は、記入してください。
⑮	<p>書類等に不備があった場合の連絡手段として、メールによる連絡を希望する方はメールアドレスを記入してください。（携帯電話アドレス可）</p> <p>なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp）を行ってください。</p>
⑯	3か月以内に長野県以外で受験の申請又は受験した場合は、都道府県コード、試験種類、乙種試験に係る危険物の類、試験日を記入してください。
⑰	現在の職業等で、該当する箇所に○を付けてください。
⑱	危険物取扱者免状の有無について、○を付けてください。
⑲	<p>危険物取扱者免状の交付を既に受けている場合は、該当する種類の元号コード（昭和：3、平成：4、令和：5）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コード（B面裏参照）を記入してください。</p> <p>なお、免状のコピー（表面と裏面）を受験願書B面裏に全面的り付けしてください。</p>
⑳	免状の写真下に記載されている12桁の番号を記入してください。

B 面

記入例番号	<p>専用の払込用紙を使って、試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込む場合。</p> <p>郵便局又はゆうちょ銀行の受付日附印を確認し、赤枠の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を全面的り付けしてください。</p> <p>注：「振替払込請求書兼受領証」では受付できませんので、注意してください。また、赤枠の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失しても、当センターでは責任を負えません。</p>
①	
②	<p>B面に記載されている2次元コード経由で試験手数料を払込む場合。（利用できる決済手段は、ペイジー決済、コンビニエンス決済、クレジットカード決済、スマホ決済）</p> <p>決済完了メール等に決済完了番号が表示されますので、決済完了番号記入欄に必ず18桁の決済完了番号を記入してください。</p> <p>注：願書と2次元コードは固有の識別番号でペアになっていますので、払込みをした願書を間違えないよう注意してください。</p>

B 面 裏

記入例番号	<p>「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印（㊦）及び証明者の印（㊤）の押印を忘れずに受けてください。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。</p> <p>他の受験資格で受験される方、甲種以外を受験される方は、必要ありません。</p>
③	

記入例 A面

不備の場合は受付できませんので、23ページからの「受験願書の記入要領」をよく読んでから **記入例** に従い記入してください。

危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

危

一般財団法人 消防試験研究センター 理事長 殿 郵政町長 殿		〒 長野		申請日 令和 08 年 04 月 12 日																																																													
申請者 ③ ショウホウ		シロウ		フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、並びで記入してください																																																													
氏名 ④ 消防		名 二郎		フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、並びで記入してください																																																													
⑤	生年月日 大 昭 和 07 年 08 月 01 日生	本籍 長野	郵便番号 20																																																														
⑥		⑦ 住所 380-0837 長野県長野市南長野幅下 667-6 東荘1号室	⑧ 勤務先名又は学校名 乙野石油㈱	連絡先電話番号(携帯電話も可) 026-395-4111																																																													
⑨		試験日 令和 08 年 06 月 07 日	⑩ 試験種別 甲 乙 丙 種 一 第 類																																																														
⑪		受験科 長野市 実務2年	⑫ 受験資格 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受ける) (受けない)																																																														
⑬		科目免除 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) (受けていない)	⑭ 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の習得を終了した者に (該当する) (該当しない)																																																														
⑮		同時に複数の試験を受ける者は、この願書から1つだけ受験する種類を記入すること	⑯ 受験科目 甲 乙 丙 種 一 第 類																																																														
⑰		免状取得の有無について記入してください	⑱ 免状番号 1204 2300 1234																																																														
⑲		受験している他の危険物取扱者免状を全部記入してください	<table border="1"> <thead> <tr> <th>免状コード</th> <th>免状交付年月日</th> <th>交付番号</th> <th>※入力番号</th> <th>交付番号</th> <th>コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>甲</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乙1</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乙2</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乙3</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乙4</td> <td>4 29 11 20</td> <td>01234</td> <td></td> <td>長野</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>乙5</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乙6</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>丙</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>四</td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			免状コード	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付番号	コード	甲	年 月 日					乙1	年 月 日					乙2	年 月 日					乙3	年 月 日					乙4	4 29 11 20	01234		長野	20	乙5	年 月 日					乙6	年 月 日					丙	年 月 日					四	年 月 日				
免状コード	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付番号	コード																																																												
甲	年 月 日																																																																
乙1	年 月 日																																																																
乙2	年 月 日																																																																
乙3	年 月 日																																																																
乙4	4 29 11 20	01234		長野	20																																																												
乙5	年 月 日																																																																
乙6	年 月 日																																																																
丙	年 月 日																																																																
四	年 月 日																																																																

記入例

B面 (A面の複写)

※専用の払込用紙を使って払込みをした場合

様式第25(第57条関係)

危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 兼 都道府県長	長野	申請日	08年04月12日
申請者氏名	消防 ショウホウ シロウ	氏名	二郎
生年月日	大・南・甲・令 07年08月01日生	本籍	長野
電話番号	380-0837	自宅電話番号 又は携帯電話番号	026-232-1971
住所	長野県長野市南長野幅下 667-6 東荘1号室	勤務先等名称	乙野石油㈱
		職場電話番号	026-395-4111

試験日	08年06月07日
試験種別	乙種第一類
受験地	長野市
受験資格	実務2年
科目免除	<input checked="" type="checkbox"/> 火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を <input checked="" type="checkbox"/> 乙種危険物取扱者免状の交付を <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の講習科を修了した者に

① 払込用紙で払込みの場合

ここに「郵便払込受付証明書」を貼ってください。

郵便払込受付証明書(郵送受取用)
郵便局 2017年03月27日現在
〒100-8302 東京都千代田区千代田 1-10-1
郵便番号 00170-3-136220

一般財団法人
消防試験研究センター
〒0170-3-136220
〒0170-3-136220

貼ってください

郵便受付欄

② 二次元コード経由で払込みの場合

※令和7年4月1日からご利用いただけます 全面のり付け

左記の二次元コードで

• 二次元コードで手
されている払込用紙
• 二次元コード読み
読みになり、試験
照し、記入した照
しないようにして
この願書と2次元
コードになってお
く

亦種の「受験願書に貼って
ください」と記載されている証
明書を貼付してください。
必ず、郵便局の受付日附印が
押印されていることを確認し
てください。

郵便局の受付日附印

8.4.12

郵便局の受付日附印

郵便識別番号: 1120112345673

※受験番号

※払込金額は、7ページ、7を
確認して下さい。

12345

生体コード 申込付録コード 区分コード (B面)

各種証明書等貼付欄
この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道 01	福 島 07	東 京 13	山 梨 19	滋 賀 25	鳥 取 31	香 川 37	鹿 木 43
青 森 02	茨 城 08	神 奈 川 14	長 野 20	京 都 26	島 根 32	愛 媛 38	大 分 44
群 千 03	栃 木 09	新 潟 15	岐 阜 21	大 阪 27	岡 山 33	高 知 39	宮 崎 45
宮 城 04	群 馬 10	富 山 16	静 岡 22	兵 庫 28	広 島 34	福 岡 40	鹿 児 島 46
秋 田 05	埼 玉 11	石 川 17	愛 知 23	奈 良 29	山 口 35	佐 賀 41	沖 縄 47
山 形 06	千 葉 12	福 井 18	三 重 24	和 歌 山 30	徳 島 36	長 崎 42	外 国 籍 99

③ 乙種危険物取扱実務経験証明書

氏 名	消防二郎		平成 7 年 8 月 1 日生
取扱った危険物	第 4 類	品 名	ガソリン、灯油、軽油
取扱った期間	平成 29 年 12 月 1 日から 令和 8 年 4 月 12 日まで (8 年 4 月)		
製造所等の区分	製造所	貯蔵所	取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	令和 8 年 4 月 12 日		
事業所名	乙野石油株式会社		
証明者	役職	姓 名	電話番号
	取締役	藤 野 三 夫	026 - 386 - 4111

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、捺印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。



会社印



証明者の印

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者講習の状況		
修了年月日	講習実施機関	証 印
R02. 10. 24	長野県	長野県知事
R06. 10. 24	長野県	長野県知事
(備 考)		

危険物取扱者免状

氏 名 消防 二郎
生年月日 平成 08 年 08 月 01 日 本籍 長野県

種別	交付年月日	交付番号	交付場所
甲 種			
乙種 1 類			
乙種 2 類			
乙種 3 類			
乙種 4 類	H26. 11. 20	01294	長野
乙種 5 類			
乙種 6 類			
可 能			

写真の更新日は平成 38 年 11 月 20 日まで
1204 2900 1294

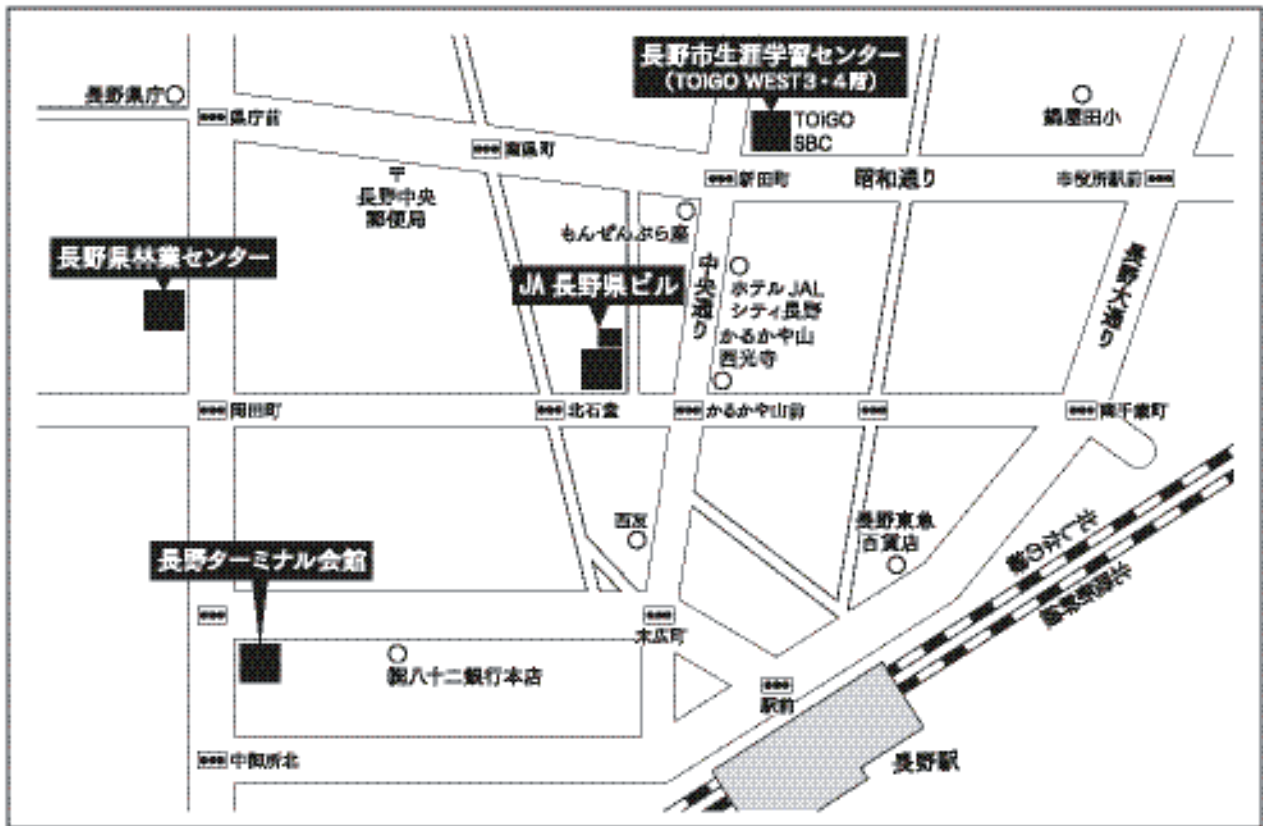
印 長野県知事

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

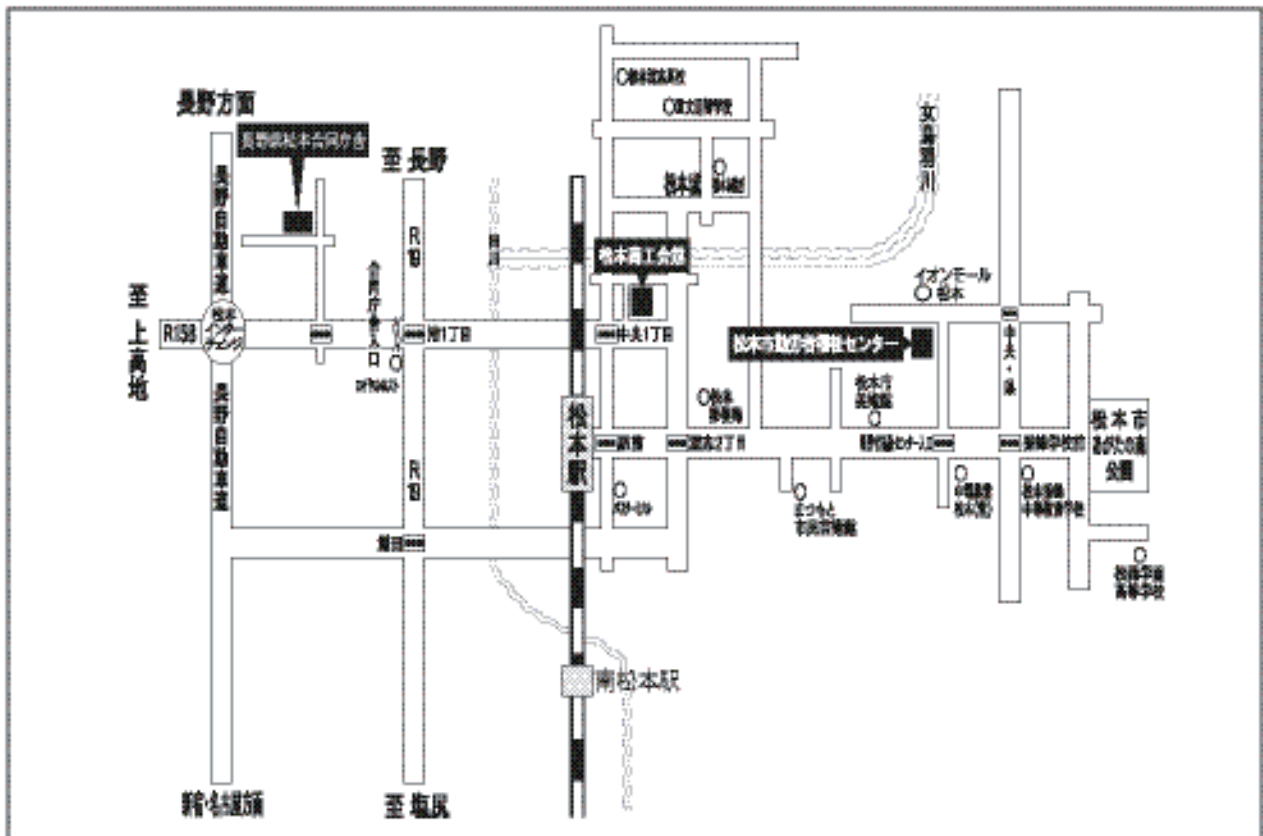
主な試験会場案内図

(注) 駐車場が確保できないため試験会場へは公共交通機関を利用してください
試験会場への電話の問い合わせはしないでください

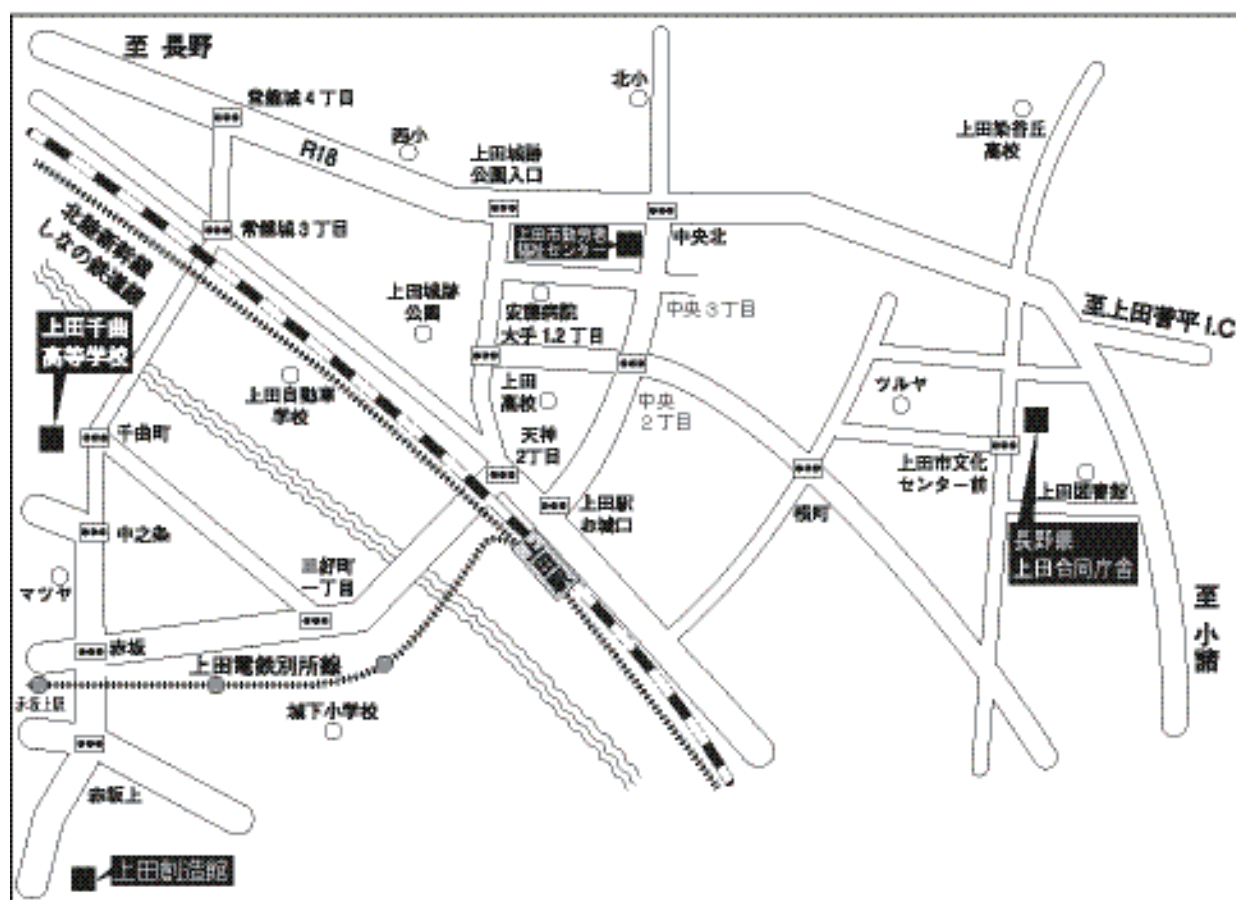
「長野会場」(JA長野県ビル、長野市生涯学習センター、長野ターミナル会館、長野県林業センター)



「松本会場」(松本市勤労者福祉センター、松本商工会館、長野県松本合同庁舎)



「上田会場」(上田千曲高等学校、長野県上田合同庁舎、上田創造館、上田市勤労者福祉センター)



「飯田会場」(飯田市勤労者福祉センター、下伊那農業高等学校)



「伊那会場」(伊那市生涯学習センター、長野県伊那合同庁舎、信州大学農学部)



受験に関するお問い合わせ先

〒380-0837 長野市大字南長野字幅下667-6 長野県土木センター 1階
一般財団法人 消防試験研究センター長野県支部
電 話 026-232-0871
FAX 026-237-9310
受付時間 8:30~17:00 (土日、休日を除く。)

電子申請に関するお問い合わせ先

(一財)消防試験研究センターホームページに詳細な利用方法やQ&Aが掲載されていますので、ご確認のうえお申し込みください。

なお、電子申請に関するトラブル等の問い合わせは下記までお願いします。

一般財団法人 消防試験研究センター電子申請室
専用電話 0570-07-1000 (有料)
受付時間 9:00~17:00 (土日、休日を除く。)
ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

※ 当センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版、あっせんは一切行っておりません。

[参考] 講習会実施団体 一般社団法人 長野県危険物安全協会 (Tel: 026-235-2790)

